

古文書からみた 『幕末維新期の長津田村』 ～戊辰戦争前後を中心に～



長津田村の名主役を務めた河原家に伝わる『河原家文書』（横浜市歴史博物館所蔵）をはじめ、当時の古文書から、幕末維新期の社会の動きと村の関わりを読み解きます。

日時 令和 8(2026)年 4 月 19 日(日)
13 時 30 分～15 時 (受付 13 時～)

会場 緑区市民活動支援センター「みどリーむ」

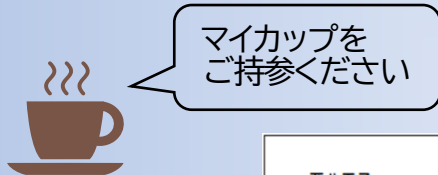


ゲスト 小林 紀子(こばやし のりこ)さん

横浜市歴史博物館 主任学芸員 (近世)

栃木県生まれ。お茶の水女子大学卒業、東京大学大学院修了。専門は日本近世史。2003年4月より横浜市歴史博物館に学芸員として勤務。これまで「横浜の神代神楽」「黒船・開国・社会騒乱」「生麦事件と横浜の村々」「佐久間象山と横浜」「戊辰の横浜」「横浜の大名 米倉家の幕末・明治」「生誕百年 中田喜直展」などの企画展を担当。

- 対象者 どなたでも
- 参加費 ￥100(当日徴収)
<資料、コーヒー代>
- 事前申込 不要「ふらっと」気軽にご参加下さい
- 問合せ みどリーむ(緑区市民活動支援センター)
電話 045-938-0631
〒226-0019 横浜市緑区中山4-36-20



みどリーむHP



案内図 (駐車場はありません)